



Super head+R TYPE Rキット 取扱説明書

商品番号：01-03-8012(限定100)

シリンダーヘッド適応車種およびフレーム番号

モンキー/ゴリラ：Z50J-2000001~

:AB27-1000001~1899999

モンキーBAJA：Z50J-1700001~

モンキーR：AB22-1000017~

モンキーRT：AB22-1007601~

XR50R：AE03 1000001~

CRF50F：AE03 1400001~

XR70R：DE02 1000001~

CRF70F：DE02 1700001~

CD90：HA03 1100005~

CD90は、上記フレーム番号のエンジンに適合

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

~特徴~

このシリンダーヘッドは、C型エンジンのイメージを残さずデザインした特徴ある外観に変更した、スーパーヘッド+Rをより一層レーシングスペックに近づけた限定品のシリンダーヘッドです。インテークバルブ/エキゾーストバルブ共、材質にはチタン特殊合金を使用し、スチール製に比べ約35%重量軽減を行い、より高回転時の追従性を向上させました。バルブロッカーアームには、スリッパ部にローラーベアリングを採用し、ベアリングにより増した重量をロッカーアーム本体を、アルミ鍛造製とすることで、重量増量を克服、その結果相乗効果により、高回転域での、出力アップに成功したシリンダーヘッドをよりクオリティを高める為、このTYPE Rは、インテーク及びエキゾーストポートを手作業にて研磨を行っており、バルブシートリング材もチタン合金との相性と熱伝達を向上させる様、ベリリウム銅を使用しております。

又、C型エンジンヘッドでは、シリンダーヘッド搭載時ではカムシャフト交換が困難でしたが、このモデルはカムシャフトのOILライン側のベアリングをシリンダーヘッド側に残し、ロッカーアームを取り外さなくても、カムシャフトが外せる為、車両にエンジン搭載状態でもカムシャフト交換が容易に行えます。さらにカムシャフトにオートデコンプを装着したことにより、エンジン始動が楽に行え、キックシャフトやギヤへの負担を軽減します。シリンダーヘッドサイドカバーも専用品とし、L.サイドカバーはアルミ削り出し、R.サイドカバーには特殊アルマイトを採用し、シリンダーヘッド本体にも表面をウエットブラストし処理を行い、特別な仕様としております。

ご使用前に必ずお読み下さい

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両で、このキット専用のボアアップ、及びボアストローク車専用品です。他の車両又はこのキット専用でないボアアップ等には取り付け出来ませんのでご注意ください。

このキットの取り付けにはエンジン脱着、クランクケース分割等の作業が必要になります。上記適合車のホンダ純正サービスマニュアルを準備し、取り付け要領に従って十分注意して作業を行って下さい。尚、この取扱説明書やホンダ純正サービスマニュアルは基本的な技能や知識を持った方を対象としております。取り付け等の経験の無い方、工具等の準備が不十分な方は、技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

シリンダーヘッドにシリアルNo.を刻印してあります。部品注文時にシリアルNo.が必要になる場合があります。

ボルト、ナットの一部は再使用しますが、摩耗や損傷が激しい物は再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。

液体パッキン等は使用しないで下さい。オイル通路を塞ぐ可能性があり、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

燃料は必ずハイオクタン価ガソリンをご使用下さい。また、燃料タンクのカソリンにも注意して下さい。レギュラーガソリンが残っている場合はハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

スパークプラグは焼け具合により熱価を設定して下さい。尚、必ず抵抗入りの物をご使用下さい。

このキットはポイント点火では絶対に使用しないで下さい。

点火系は弊社製もしくはノーマルのみ適合とします。他社製品との組み合わせのデータはありません。また、トラブルの原因にもなりますので絶対行わないで下さい。

ノーマルクラッチは使用不可の為、遠心フィルターがなくなります。外部のオイルフィルターを装着して下さい。

必要に応じてオイルクーラーを装着して下さい。

エンジンオイルはAPI SF級以上で、SAE 10W-40/15W-50程度の物をご使用下さい。

スプロケットは出力、仕様に合わせた物に変更して下さい。

シリンダーヘッドキットとして購入された場合は、このキットは単独で使用出来ません。「弊社専用エンジンパーツ」を購入していない場合は、別紙「ボア&ストロークアップキット参照表」を参照し、専用パーツをご購入下さい。

このキットは弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは弊社推奨エンジンパーツに交換して下さい。

このパーツはクロード競技用として開発した商品ですので、一般公道では使用しないで下さい。

急発進・急加速

空ぶかし、急加速、急激なエンジンブレーキはエンジンに高負荷がかかります。最悪の場合はクランクシャフトが破損し、エンジンを壊してしまう恐れがありますのでご注意ください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

競技専用部品に付きクレーム等は、いかなる場合もお受け致しかねます。予めご了承下さい。但し、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対しては、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。



注意 この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・このパーツはクロード競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。

(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)

・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。35以下。(火傷の原因となります。)

・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)

・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)

・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。(部品の摩耗や損傷等で、エンジントラブルの原因となります。)



この表示の内容を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・技術、知識の無い方は、作業を行わないで下さい。(技術、知識不足による作業ミスで、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ、安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・ガソリンは非常に引火しやすい為、一切の火気を避け、燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。(火災の原因となる恐れがあります。)
- ・規定トルクは必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落等で事故につながる恐れがあります。)
- ・指示部品以外の部品の使用は、一切行わないで下さい。(部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け、損傷部品の交換を行って下さい。(そのまま使用すると、部品破損により、事故につながる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・走行前は必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みの有無を確認し、緩みがあれば規定トルクで増し締めを行って下さい。(部品脱落等で、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・燃料は必ずハイオクタン価ガソリンを使用して下さい。(ノッキング等のトラブルで事故につながる恐れがあります。)

走行前の注意

使用燃料について

燃料タンクにレギュラーガソリンが残っている場合は必ずハイオクタン価ガソリンと入れ替えて下さい。

このキットを取り付けると遠心フィルターがなくなります。外部オイルフィルター付の乾式クラッチ又はスペシャルクラッチを装着して下さい。スプロケットの変更

このキットを取り付けると出力がアップします。ノーマルのスプロケットのままではローギアすぎて各部の磨耗が激しくなり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。スプロケットのハイギア化を行って下さい。

このキット単体では使用することは出来ません。

専用のボアアップ及びボアストロークアップキットを別紙を参考にご購入下さい。(フルキット購入時除く)

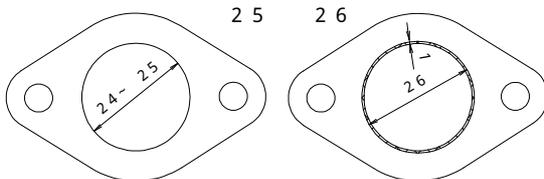
その他

オイルクーラー

このキットを取り付けると出力アップに伴い、エンジン発熱量が増大します。エンジンに長時間の負荷を与える走行には、油温を適切に保ち、高温時に発生する油膜切れ等を防止するオイルクーラーキットの装着をお勧めします。

キャブレターマニホールド

R-Stage&旧SuperHead対応のマニホールドでインレットパイプ側のポート径が 24~25の物は、シリンダーヘッドとマニホールド径が異なる為、段差が出来ます。マニホールド側のポート径拡大を行なうとよりスムーズな出力特性を得ることが出来ます。



スーパーヘッド+R専用のキャブレターキットのご使用をお勧めします。キャブレターキット品番はP3の推奨パーツ表をご参照下さい。

- ・スーパーヘッド+R専用マニホールド
- VM26:03 02 2541
- PE28:03 02 2551

カムシャフトについて

シリンダーヘッドキット単品にてご購入された場合は、別途専用カムシャフトが必要です。カムシャフトは用途や排気量によって数種類のプロファイルを用意しております。又、フルキットにて購入され同梱されているカムシャフト以外に、オプション品として検討して頂けます。別紙を参照して下さい。

本キットには、インスペクションキャップとブリザーキャップを同梱しています。ブリザーキャップを使用する場合は、必ずオイルキャッチタンクとの併用をお願い致します。

使用回転数

使用限界回転数は使用されるカムシャフト等で異なります。P3のカムシャフト比較グラフを参考にして、エンジン回転計を取り付け、必ず最大出力回転数以下でご使用下さい。

特に、空ぶかし時や1速ギア、2速ギアでの急加速時は使用限界回転数に入りやすいのでご注意ください。使用限界回転数以上でご使用されますと、エンジン回転が不円滑になり、エンジン寿命に悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合はエンジンを壊してしまう恐れがあります。

バルブスプリングリテーナー

このスーパーヘッドは、チタンバルブスプリングリテーナーを標準装備しております。スチールリテーナーに比べ約30%の軽量を実現しております。表面にはHV1500以上もの表面硬度をもつコーティングを採用しており、従来のコーティングよりも耐摩耗性を向上させています。ただし、耐久性につきましては、スチール製に比べ劣りますので定期的な点検を必ず行い、損傷、消耗があれば、新品と交換して下さい。又、耐久性を重視される方は、スチール製バルブスプリングリテーナーに交換下さい。

品番: 00 01 0184 スペシャルバルブスプリングリテーナー (2個セット)

シリンダーヘッドには、シリアルNoを打刻しております。

リペアパーツ発注時、このシリアルNoが必要となる場合があります。リペア品番がわからない等で、リペアパーツが発注出来ない時は、再度取り扱い説明書をご請求下さい。どうしてもリペア品番が分からない場合、下記の例を参考に発注して下さい。

シリンダーヘッド左側面に打刻してあるNoをひかえる。

シリアルNo . SERIAL .00 * / 100

発注例 スーパーヘッドキット、リペア

ヘッドNo - 00 * / 100 バルブロッカーアーム
数量 1個



ヘッドNo打刻位置
SERIAL .00 * / 100

シリンダーヘッド単品で購入された方は、排気量等、組み合わせを選んで組み付けて頂けるセットを用意しております。別紙「ボア&ストロークアップキット参照表」を参考にキット内容をご検討下さい。不明な点やキットの細かい内容はお買い上げ頂いた販売店、又は、弊社までお問い合わせ下さい。

弊社推奨エンジンパーツ

本キットは弊社推奨エンジンパーツのみ対応しております。対応していないパーツは推奨パーツに交換して下さい。

推奨パーツ			
クラッチ	スペシャルクラッチキット		
	乾式クラッチキット		
点火系	ノーマルC.D.I		
	ハイパーC.D.I		
キャブレター	C.D.I マグネット	0.5 0.3 0.0 0.3	
	MONKEY 88cc 106cc 124cc	三国VM26 キャブレターキット	0.3 0.5 0.4 8.4
		京浜PE28 キャブレターキット	0.3 0.5 0.9 8.1
		三国VM26 キャブレターキット	0.3 0.5 0.4 8.2
		京浜PE28 キャブレターキット	0.3 0.5 0.9 8
	MONKEY R 88cc 106cc 124cc	三国VM26 キャブレターキット	0.3 0.5 0.4 8.4
		三国VM26 キャブレターキット	0.3 0.5 3.2 4.5
		CRF50	
	オイルポンプ	スーパーオイルポンプキット	0.1 1.6 0.0 5.3
	カムチェーン (シリンダーヘッドキット時のみ)	強化カムチェーンキット	88cc 106cc 124cc 138cc
オイルキャッチタンク (モンキー/ゴリラのみ) (ヘッドブリ ザーキャップ使用時)		オイルキャッチリターンタンクキット	0.7 0.5 0.0 1.0
		オイルキャッチタンクキット	0.9 0.4 0.3 2

CD90車両への搭載は、キャブレター適応が無い為に出来ません。
CD90の適応フレーム番号のエンジンのみに適応します。ご注意ください。

オプションカムシャフトについて

本キットに使用出来るカムシャフトを数種類ご用意しております。各排気量で用途に合ったカムシャフトを出力グラフを参考に選択し、ご使用をお楽しみ下さい。

S 12Dカムシャフト	01 08 0101	CRF/XR(88)用同梱
S 15Dカムシャフト	01 08 0102	モンキー/ゴリラ(88/106)用同梱 CD90用同梱 CRF/XR(106/124)用同梱
S 20Dカムシャフト	01 08 0103	モンキー/ゴリラボアストロークアップ(124)用同梱
S 25Dカムシャフト	01 08 0104	オプション品
S 30Dカムシャフト	01 08 0105	オプション品
S 35Dカムシャフト	01 08 0106	モンキー/ゴリラボアストロークアップ(138)用同梱

カムシャフトの名称について、弊社ではカムシャフトの呼び名を数字で表しています。例えばS の 部の数字が大きくなればカムシャフトプロファイルの作動角度も広くなり、数字が小さくなれば狭くなります。一般に作動角度が広くなれば高速回転型、狭くなれば低速回転型になります。

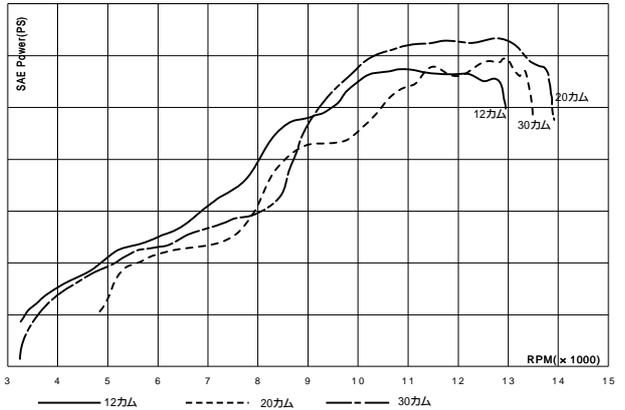
但し、カムプロファイルには、排気量や仕様、用途等いろいろな要素が絡み合っていますので、表を一つの参考として、用途に合わせて適切なカムシャフトを選択して下さい。

カムシャフト比較データ 表

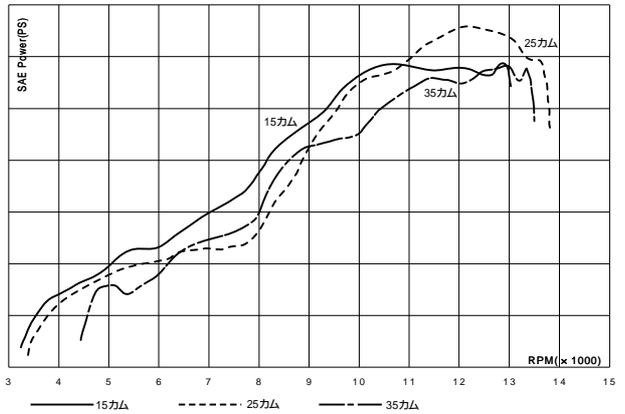
注) ダイノジェットによる測定データ ですので、実走とは異なります。参考データ として検討下さい。エンジン出力は気温に大きく左右されます。

88cc

車両 MONKEY 52X41.4 88cc Carburetor:MIKUNI VM26 Exhaust:Racing Muffler

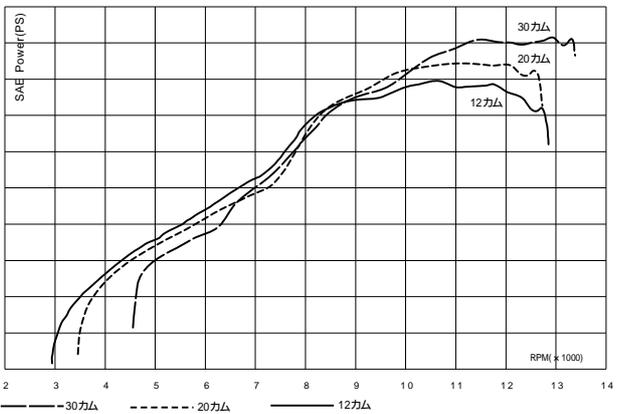


車両 MONKEY 52X41.4 88cc Carburetor:MIKUNI VM26 Exhaust:Racing Muffler

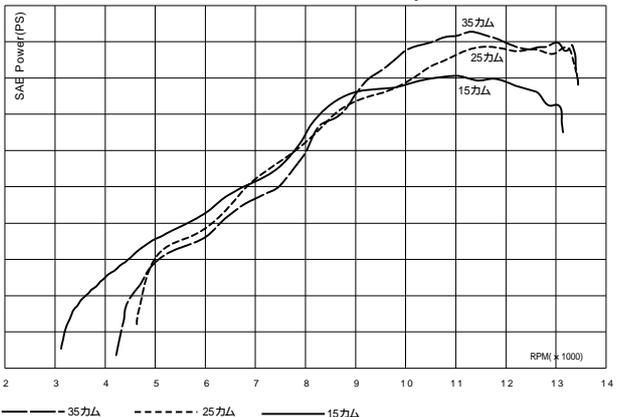


124cc

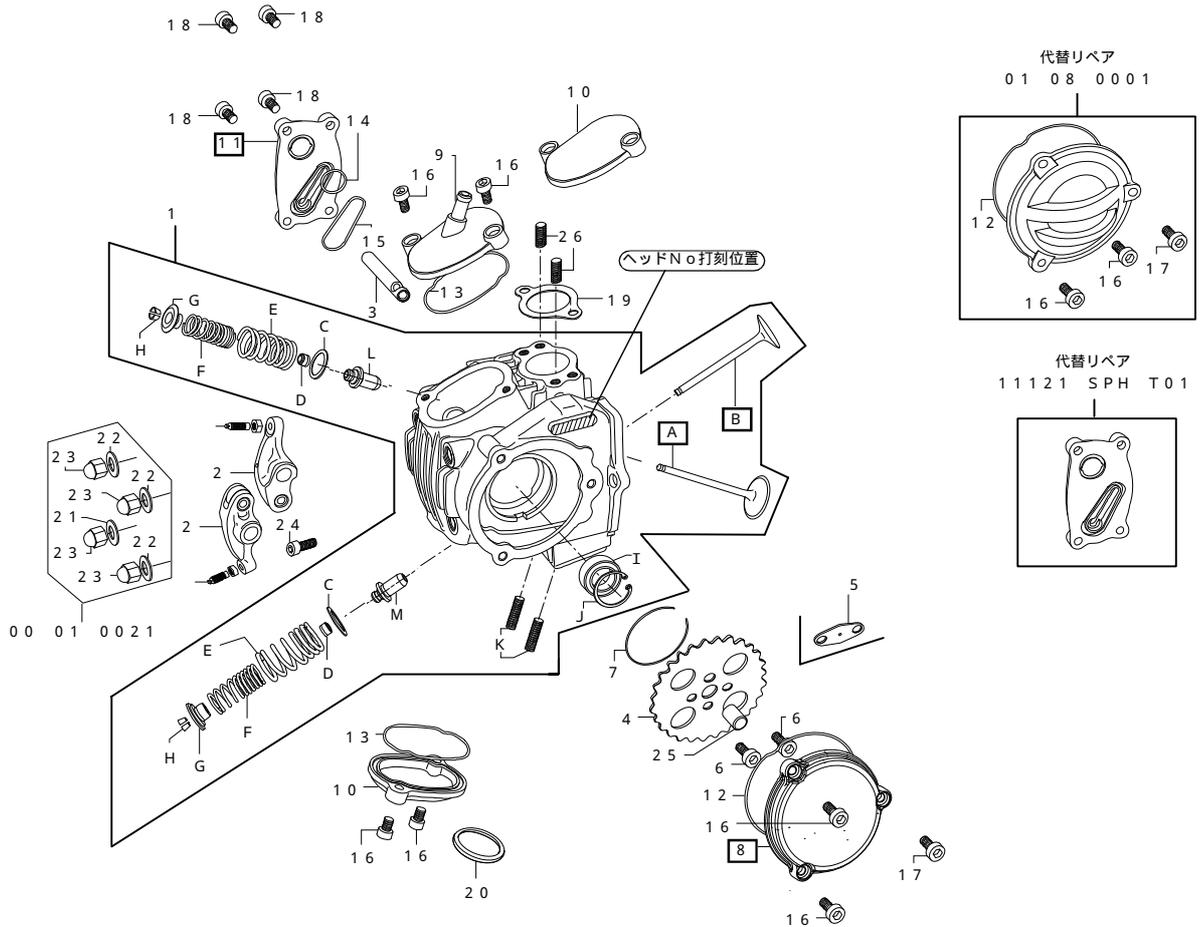
車両 MONKEY 54X54 124cc Carburetor:KEIHIN PE28 Exhaust:Racing Muffler



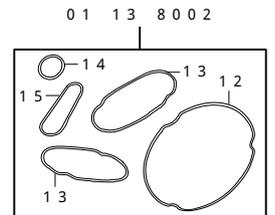
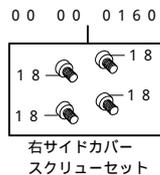
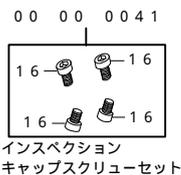
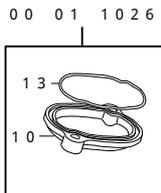
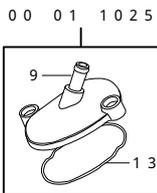
車両 MONKEY 54X54 124cc Carburetor:KEIHIN PE28 Exhaust:Racing Muffler



~ 商 品 内 容 ~



リベアパーツは必ずリベア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。
 尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。
 番号に で囲んだリベアパーツは、リベア出荷出来ないパーツを示しています。必要な場合、代替パーツを使用して下さいか、下記リベア品番の番号とシリンダーヘッドのシリアルNoを明記した上、ご注文下さい。納期も頂く場合もございます。予めご了承下さい。



番号	名称	数量	リベア品番	入数
1	シリンダーヘッドCOMP.	1		
2	ロッカーアームCOMP.	2	14431 SPH T01	1
3	ロッカーアームシャフト	1	14451 SPR T00	1
4	カムプロケット	1	00 01 0099	1
5	カムキヤウツシャ	1	00 01 0022 (ボルト付)	1
6	キャップスクリュー 5×12	2	00 00 0066	4
7	カムシャフトサークリップ	1	00 01 0081	3
8	L.サイドカバー	1	11134 2SM T10+シリアルNo.	1
9	ブリ ザーキャップ	1		
10	インスペクションキャップ	2		
11	R.サイドカバー	1	11121 SPH T50+シリアルNo.	1
12	L.サイドカバーOリング	1		3
13	インスペクションキャップOリング	2		3
14	Oリング 15mm	1	01 13 8002	6
15	R.サイドカバーOリング	1		3

番号	名称	数量	リベア品番	入数
16	キャップスクリュー 5×15 (SUS)	6	00 00 0041	4
17	キャップスクリュー 5×10 (SUS)	1	00 00 0519	3
18	キャップスクリュー 5×12 (SUS)	4	00 00 0160	4
19	マニホールドガスケット	1	00 03 0009	3
20	エキゾーストパイプガスケット	1	00 01 0064	2
21	銅シーリングワッシャ	1	00 01 0029	4
22	シーリングワッシャ	3		
23	キャップナット 6mm	4		
24	キャップスクリュー 6×18	1	00 00 0156	4
25	ノックピン 8×12	1	00 00 0153	2
26	ソケットセットスクリュー 6×15	2	00 00 0162	2
	アルミスペシャル (5g)	1	00 01 0001	1
Tool	L型レンチ 3mm	1		
Tool	L型レンチ 4mm	1		
Tool	L型レンチ 5mm	1		

記号	部品名	数量	リベア品番	入数
A	インテイクバルブ	1	01 11 0106+シリアルNo.	1
B	エキゾーストバルブ	1		1
C	バルブスプリングアウターシート	2	00 01 0002	2
D	バルブステムシール	2	00 01 0015	2
E	バルブスプリングアウター	2	01 12 0101	2
F	バルブスプリングインナー	2		2
G	バルブスプリングリテーナー	2	01 12 084	2

記号	部品名	数量	リベア品番	入数
H	バルブコッタ	4	00 01 0018	4
I	ラジアルボールベアリング	2		1
J	C型リング	1	00 01 0084	1
K	スタットボルト 6×32	2	00 01 0085	2
L	O/SバルブガイドIN	1	00 00 0165	1
M	O/SバルブガイドEX	1	00 01 0332	1

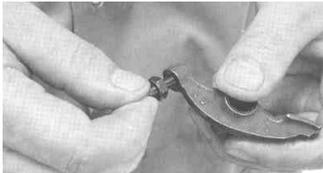
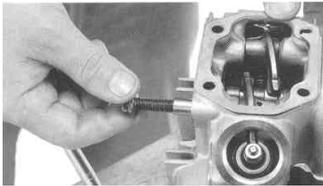
印マークは、オートデコンプカムシャフト取り付け時は使用しません。

株式会社 **SPECIAL PARTS 武川**

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721-25-1357 FAX 0721-24-5059 URL <http://www.takegawa.co.jp>
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

～シリンダーヘッド取り付け要領～

オリジナルのシリンダーヘッドのロッカーアームシャフトとロッカーアームのアジャストボルト及びアジャストナットを取り外します。



取り外したアジャストボルト及びアジャストナットに損傷がある場合、新品のアジャストボルト、アジャストナットに交換します。キット内のロッカーアームと、取り外したアジャストボルトにエンジンオイルを塗布し、取り付けます。



スーパーヘッドにロッカーアームを取り付けます。オリジナルのロッカーアームシャフトに、モリブデン溶液を塗布し、エキゾースト側に取り付け、キット内のロッカーアームシャフトにもモリブデン溶液を塗布し、切り裂き部分が有る方をカムチェーン側方向に取り付けます。

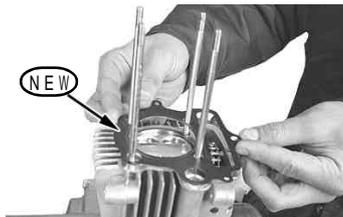


インテーク側に同梱パーツ

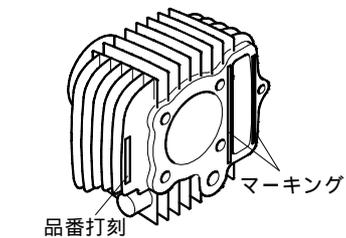
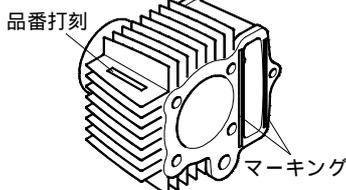
シリンダーにキット内の8×14のノックピンをノックピン穴にセットします。



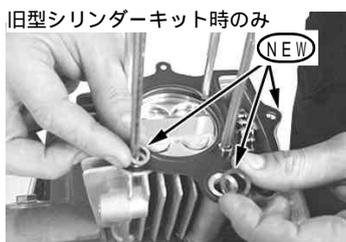
シリンダー上面をよく脱脂します。Vシリンダー、Hシリンダー、Sシリンダー（スカット）はシリンダーヘッドガスケットを取り付けます。



注）これらのシリンダーは上面にマーキング、またはフィン部に品番が打刻されています。



品番やマーキングが無いシリンダー、キット内にラバーガスケット（緑）が付属しているシリンダーにはシリンダーヘッドガスケット、ラバーパッキン（黒）、ラバーガスケット（緑）を取り付けます。



旧型シリンダーキット時のみ

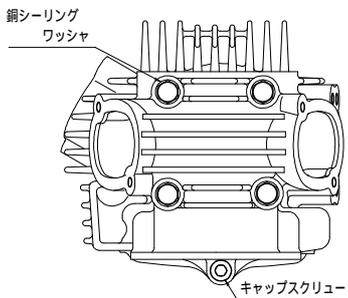
ピストンを上死点に合わせて、シリンダーヘッドを取り付けます。



カムチェーンがクランクケース内に落ちない様に固定しておきます。



シリンダーヘッドスタットネジ部にアルミスペシャルを少量塗布し、左下部（オイルライン）にキット内の銅ワッシャ、他の部分にキット内のワッシャを取り付け、キット内のフクロナット4個、キット内のキャップスクリュー6×18を図の様に取り付け、仮締めをします。



スタットボルトのナットを対角に2～3回に分けて規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m
(1.2 kgf・m)



シリンダーサイド部のサイドボルト及びシリンダーヘッドサイド部のキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

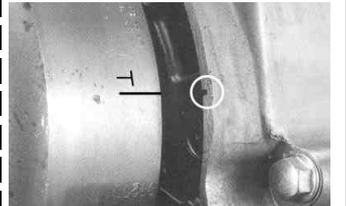
△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m
(1.2 kgf・m)



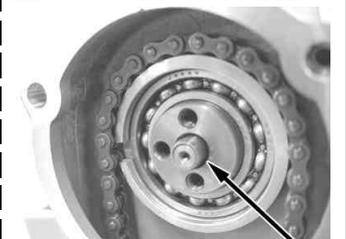
シリンダーのカムチェーンガイドローラーを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10 N・m
(1.0 kgf・m)

フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせ、ピストンを上死点に合わせます。



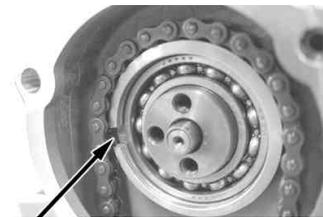
カムシャフトCOMP.ベアリング部にエンジンオイルを差し、シリンダーヘッドに取り付け、カムシャフトのセンター穴にキット内のノックピン8×12をセットします。



ノックピン8×12

注）カムシャフトにノックピンが圧入されているタイプはキット内のノックピンは使用しません。

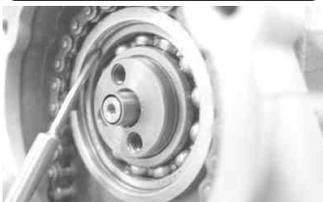
キット内のカムシャフトサークリップを取り付け、カムシャフトを止めます。
この時、シリンダーヘッドカム穴の切り欠き部を避ける様に、サークリップの合い口を合わせます。



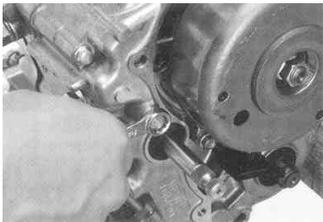
切り欠き部

サークリップ溝にサークリップがきちんと、はまっている事を確認します。

△警告：必ずサークリップが溝に、はまっている事を確認する事。



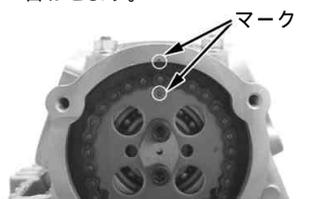
カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを取り外します。



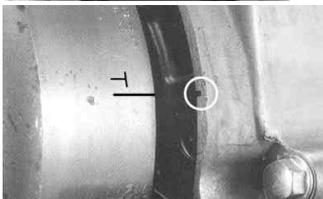
カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、キット内のカムスプロケットプレート、キャップスクリュー5×12（黒色）2本を用いて取り付けます。

（この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスベシャルを塗布します。）

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。

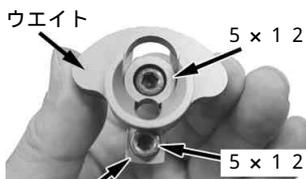


マーク



オートデコンプカムシャフト取り付けの場合

ウエイトにカムスプロケットワッシャを通し、キャップスクリュー5×12（黒色）2本を上下の穴にセットします。

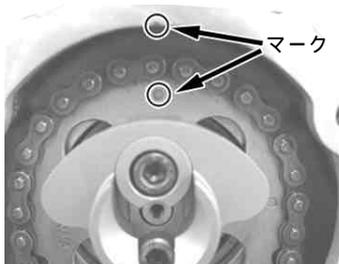


カムスプロケットワッシャ

カムチェーンをカムスプロケットに取り付け、ウエイトを“O”マーク側に、キャップスクリュー5×12（黒色）2本を用いて取り付けます。

（この時、キャップスクリューネジ部に少量のアルミスベシャルを塗布します。）

この時、フライホイールの“T”マークをクランクケースの合わせマークに合わせた時、カムスプロケットの“O”マークがシリンダーヘッドの合わせマークと合わせます。



マーク

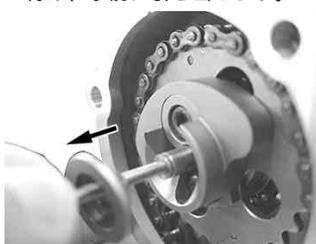
クランクを固定し、カムスプロケットを固定しているキャップスクリューを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10N・m
（1.0kgf・m）



フライホイールの“T”マークと、カムスプロケットの“O”マークが合っているか確認します。

カムシャフトキット内のツマミネジにスナップリング6mm、プレートを通して、カムシャフトCOMP内のシャフトの先端に取り付け、手前に引き出します。



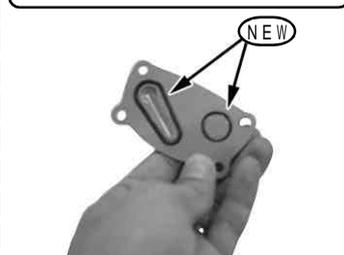
シャフトの溝部にスナップリングを取り付けます。

△注意：スナップリングは必要以上に広げない事。
△警告：スナップリングは必ず新品を使用し、再使用しない事。



右サイドカバーのOリング2種類に少量のエンジンオイルを塗布し、右サイドカバーに取り付け、キット内のキャップスクリュー5×12を用いて取り付け規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6N・m
（0.6kgf・m）



フライホイールの“T”マークと、クランクケースの合わせマークが合っているか確認します。
アジャストスクリューでバルブクリアランスを調整します。

IN：0.05～0.08（冷間時）
EX：0.05～0.08（冷間時）



オートデコンプカムシャフト取り付けの場合

EX側はデコンプ装置が解除されるようカムシャフトのシャフトを手前に引いた状態で調整して下さい。



アジャストナットを規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：10N・m
（1.0kgf・m）



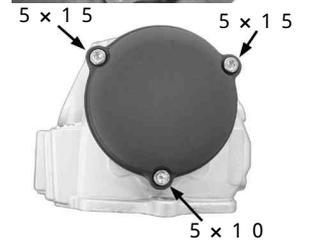
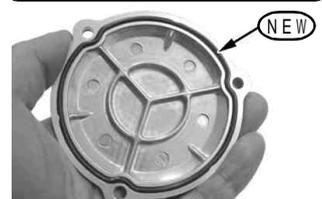
ツマミネジを外します。



キット内の左サイドカバーOリングに少量のエンジンオイルを塗布し、左サイドカバーに取り付け、キット内のキャップスクリュー5×15 2本と5×10 1本を用いて、シリンダーヘッドに取り付け規定トルクまで締め付けます。（ネジ位置に注意）

△注意：スクリューは必ず規定の場所に使用する事。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
T = 6N・m
（0.6kgf・m）

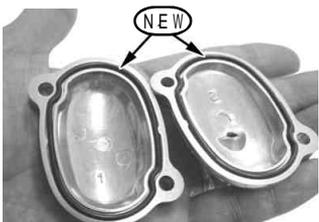


キット内のインスペクションキャップリングに少量のエンジンオイルを塗布し、インスペクションキャップに取り付け、インスペクションキャップをキット内のキャップスクリュー5×15を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

ブリザーキャップを使用する場合

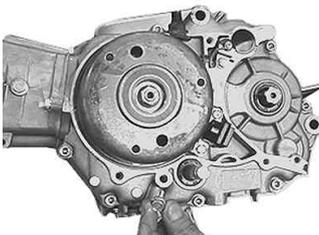
キット内のインスペクションキャップリングに少量のエンジンオイルを塗布し、ブリザーキャップと、インスペクションキャップに取り付け、インテーク側にブリザーキャップを、エキゾースト側にインスペクションキャップをキット内のキャップスクリュー5×15を用いて取り付け、規定トルクまで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6 N・m
(0.6 kgf・m)



カムチェーンテンショナー部のサイドボルトを締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：8 N・m
(0.8 kgf・m)

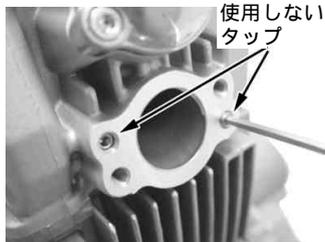


サービスマニュアルを参照し、エンジンをフレームに取り付けます。

△注意：必ずマニュアルの指示を守る事。

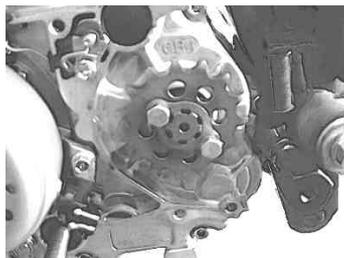
シリンダーヘッドポート部のタップ2個部に使用するマニホールド取り付けに不要となるタップ部に、キット内のソケットセットスクリューを取り付け、規定トルクで締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：5 N・m
(0.5 kgf・m)



使用するキャブレターキットの取説に従いキャブレターを取り付けます。
ドライブsprocketを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：12 N・m
(1.2 kgf・m)



ジェネレーターカバーを取り付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：7 ~ 11 N・m
(0.7 ~ 1.1 kgf・m)



エンジンオイルを使用するクラッチキットの指示している量まで入れます。
サービスマニュアルを参照し、ドライブチェーンを取り付けます。

3点支持クランクシャフト(3B)キットの場合は、クランクキットの取り付け要領に従い、ジェネレーターカバーを取り付けます。

ブリザーキャップを使用された場合は、オイルキャッチタンクの取り付け要領に従い、ブリザーホースを取り付けます。

以前からブリザーホースを使用されていた場合は、ホースを再使用せず、新品のホースで取り付けを行なって下さい。

ブレードホースセット(1m、クリップ付)
: 00 07 0070

エンジン始動

イグニッションキー、ガスコックがOFFになっていることを確認します。

しばらくキックをし、エンジン各部にエンジンオイルを行きわたらせます。

スパークプラグを取り付けます。プラグのネジ部に少量のアルミスペシャルを塗布し、締め付けます。

△注意：必ず規定トルクを守る事。



指定プラグ

NGK : CR8HSA
熱価

デンソー : U24FSRU
熱価

プラグキャップをスパークプラグに取り付けます。

エンジンに付着した汚れをよく拭き取ります。

ガソリンコック、イグニッションキーをONにし、エンジンを始動させます。

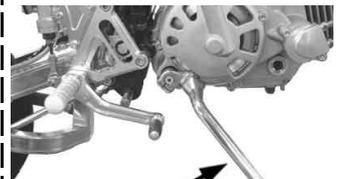
△注意：必ず換気のよい場所で行う事。

オートデコンカムシャフト取り付けの場合

エンジン始動の際は、キックスターターアームのストローク量を十分確保した状態で行って下さい。

特に、乾式クラッチを装置されている仕様のエンジンでは、キックスターターアームのストロークが短く、かかりにくくなる場合があります。

キックスターターアームの取り付け角度を調整し、ストロークを確保してエンジン始動を行って下さい。



ストローク量を確保して下さい

異音など異常が無いかを確認します。

異常が無ければ30kmから50km程度慣らし運転をし、再度バルブクリアランスを点検します。

△注意：必ず冷間時に行う事。

100kmから150km位まで再度慣らし運転を行います。慣らし運転終了後、異音やブローパイガスなど異常が無いかを確認します。

(異常がある場合は、再度エンジンを分解し、各部を点検する。)

△警告：再使用出来ないパーツは再使用しない事。

インスペクション/マニュアル

⚠ 警告

このシリンダーヘッドマニュアルは基本的な技能や知識を持った人を対象としておりますので、技術、知識の無い方は作業を行わないで下さい。

部品及びシリンダーヘッドは、分解後、点検、測定の前に洗浄した後、圧縮空気で吹き、良く乾かす。
カムシャフトを潤滑するエンジンオイルは、シリンダーヘッドのオイル通路を通して供給される、シリンダーヘッド組立前にオイル通路を清掃しておく。
部品は、分解後取り外した場所がわかる様マーキングしておき、必ず元の位置に取り付けること。

シリンダーヘッド整備諸元表

項目	標準	使用限度	備考
バルブクリアランス IN	0.05 ~ 0.08 mm (冷間時)	—————	
EX	0.05 ~ 0.08 mm (冷間時)	—————	
シリンダーヘッド歪み	—————	0.05 mm	修正又は交換
バルブロッカーアームの内径	10.000 ~ 10.015 mm	10.05 mm	交換
ロッカーアームシャフト外径 IN/EX	9.978 ~ 9.987 mm	9.92 mm	交換
ロッカーアームとシャフトの隙間	0.013 ~ 0.037 mm	0.10 mm	交換
バルブガイド内径 IN	4.500 ~ 4.512 mm	4.56 mm	ガイド交換又はヘッド交換
EX	4.500 ~ 4.512 mm	4.57 mm	ガイド交換又はヘッド交換
バルブステム外形 IN	4.475 ~ 4.490 mm	4.47 mm	交換
EX	4.460 ~ 4.475 mm	4.45 mm	交換
バルブステムとガイドの隙間 IN	0.01 ~ 0.037 mm	0.09 mm	ガイド交換又はヘッド交換
EX	0.025 ~ 0.052 mm	0.12 mm	ガイド交換又はヘッド交換
バルブシート当たり幅 IN	0.8 ~ 1.0 mm	1.5 mm	修正又はヘッド交換
EX	1.0 ~ 1.2 mm	1.7 mm	修正又はヘッド交換
バルブスプリング自由長 アウター	34.8 mm	33 mm	交換
インナー	30 mm	28.5 mm	交換
バルブスプリングリテーナー IN/EX	—————	コーティング剥離	交換 500 km 毎確認

専用工具:バルブスプリングコンプレッサーSET 品番00-01-1005

トルクの単位記述

1 kgf・m = 9.80665 N・m (ニュートンメートル)

モリブデン溶液 マーク (MO-OIL)

モリブデングリースとエンジンオイル1:1の割合で混合して作る。

モリブデン溶液塗布指示部には、モリブデン溶液、又は、アッセンブリペーストを塗布すること。

オーバーホール毎交換品 マーク (NEW)

分解毎に新品と交換する必要がある部品を示すので、必ず交換すること。

アルミスPECIAL(耐熱潤滑ペースト) マーク (AL-SPL)

- ・アルミスPECIAL=耐熱潤滑ペースト、高温、重荷重のカジリ、溶着を防止するグリース。(用途、スパークプラグ、エキゾーストマニホールド等高温部に効果的)
指示無き部分には塗布しないこと。

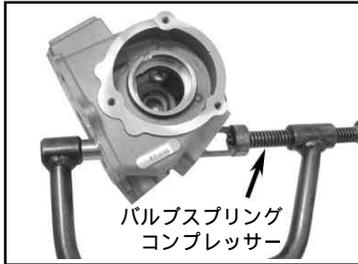
インスペクション / マニュアル

バルブの分解

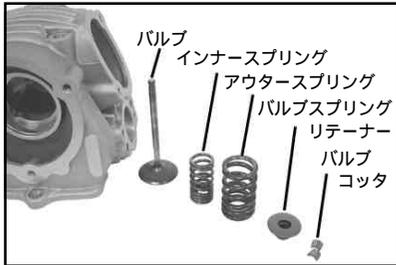
・バルブスプリングコンプレッサーを使用して、バルブスプリングを圧縮する。

△ 注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しない事。

専用工具：バルブスプリングコンプレッサー S E T
品番 00 - 01 - 1005



- ・バルブコッタを外す。
コッタを外れにくい時は、磁石を使用して外す。
- ・バルブスプリングコンプレッサーを外し、以下の部品を外す。
 - ・バルブスプリングリテーナー
 - ・バルブスプリング(インナー / アウター)
 - ・バルブ



△ 注意：バルブ軸端に損傷があるバルブは、無理に取り外さず、バルブ軸端を修正してから取り外す事。

各バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。

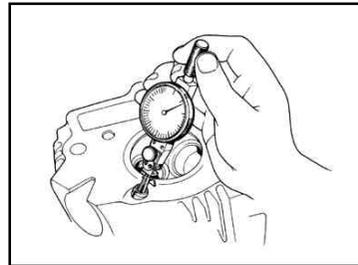
・バルブステムの外径のガイド摺動面をマイクロメーターで測定する。

使用限度 IN：4.47mm EX：4.45mm
曲がり、キズ、損傷のある物は交換する。



バルブガイドを点検する。

- ・バルブガイド内径を測定する。
使用限度 IN：4.56mm EX：4.57mm
- ・キズ、損傷のある物はバルブガイド交換又は、シリンダーヘッドを交換する。



各バルブガイド内径からバルブステム外径引いた値がガイド隙間である。

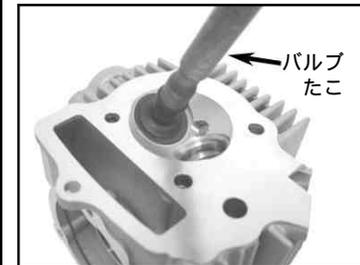
使用限度 IN：0.09mm EX：0.12mm

バルブシートの点検

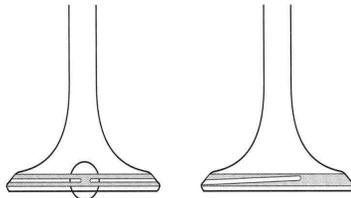
- ・シリンダーヘッド燃焼室及びバルブのカーボン堆積物を取り除く。
- ・バルブフェースに光明丹をオイル等で溶かし、均一に薄く塗布する。



- ・バルブたこを使用して、バルブを軽く1回打ち、回転させる。
- ・バルブフェースに付着した光明丹を拭き取り、バルブたこを使用してバルブを回さずに軽く1回打ち、当たり面を確認する。

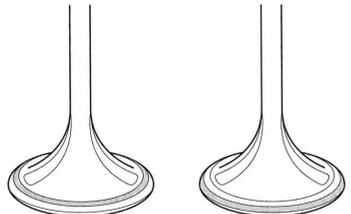


インスペクション/マニュアル



シートの傷

バルブの倒れ



当たりが低い

当たりが高い



使用限度 IN: 1.5 mm以上修正

EX: 1.7 mm以上修正

- ・バルブシートに傷がある場合は、シートを修正する。
- ・当たり幅が広い、狭い、高い、又は低い場合は、シートを修正する。
- ・修正は、内然機関専門店又は、弊社まで依頼する。
- ・バルブをすり合わせ修正する場合、細目のコンパウンドを使用し軽く、すり合わせする程度におさめておく。

バルブに付いての注意

- ・チタン合金材は、材質が経年劣化する特性があります。使用状況に関係なく、定期的な点検を怠らないで下さい。

ロッカーアームの点検

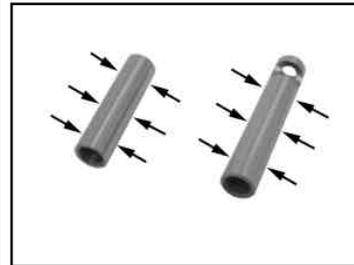
- ・ロッカーアームの傷、損傷、詰まり、ベアリングがスムーズに回転するかを点検する。
- ・ロッカーアームの内径を測定する。
- ・アジャストボルトを取り外し、点検する。損傷がある場合交換する。



使用限度: 10.05 mm以上交換

ロッカーアームシャフトの点検

- ・ロッカーアームシャフトの曲がり、傷、損傷を点検する。
 - ・ロッカーアームシャフトの外径を測定する。
- 使用限度: 9.92 以下交換



ロッカーアームの内径からロッカーアームシャフト外径を引いた値が隙間である。

使用限度: 0.1 mm以上

バルブスプリングリテーナーの点検

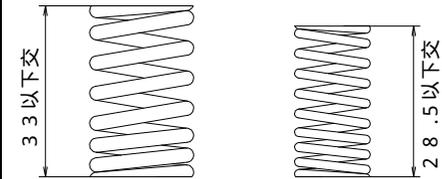
- ・バルブスプリングリテーナーのバルブスプリング当たり面を確認する。
- ・コーティングの剥離、損傷のある場合、交換する。



スプリングの当たり面を確認する

バルブスプリングの点検

- ・バルブスプリングの傷、損傷を点検する。
 - ・バルブスプリングの自由長を測定する。
- アウター: 33 以下交換
インナー: 28.5 以下交換



カムシャフトを点検

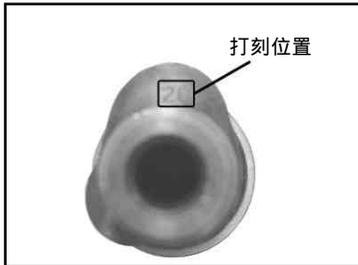
- ・カムシャフトの傷、ひび割れ、損傷を点検する。
- ・各カム山の高さを測定する。



インスペクション/マニュアル

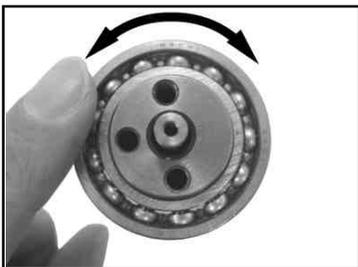
カムシャフト種類	I N	E X	
S 12カムシャフト	28.8 以下	28.8 以下	交換
S 15カムシャフト	28.8 以下	28.8 以下	交換
S 20カムシャフト	29.0 以下	28.8 以下	交換
S 25カムシャフト	29.1 以下	28.8 以下	交換
S 30カムシャフト	29.43以下	29.03以下	交換
S 35カムシャフト	29.43以下	29.03以下	交換

・カムシャフトの種類は、カム山に打刻している。
カムの種類がわからなくなった場合は、打刻数字を確認する。



カムシャフトのベアリングを点検する。

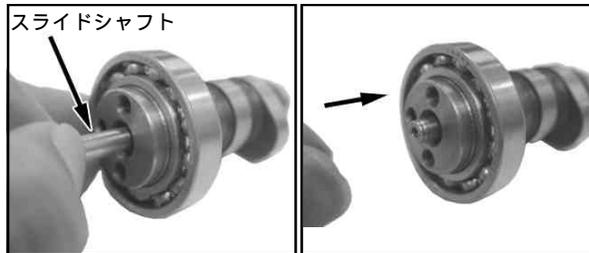
・ベアリングのアウトレースを指で回し、滑らかに回らない、アウトレースにガタがある場合、ボールベアリング又はカムシャフトを交換する。



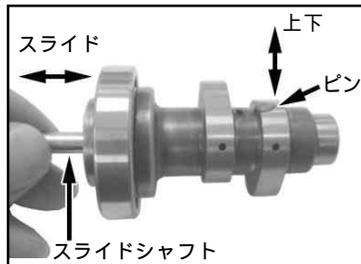
・オートデコンプカムシャフトの場合

カムシャフトセンターのスライドシャフトを引っ張り、シャフト内のスプリングにテンションを掛けた後離し、スムーズにスライドし、シャフトが戻るかを点検する。

スムーズに動かない、スライドシャフトにスプリングのテンションが掛かっていない場合、カムシャフトを交換する。

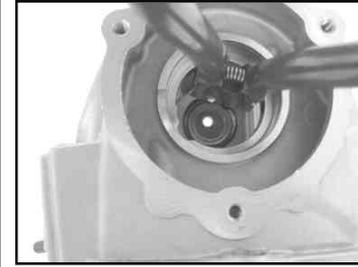


・スライドシャフトをスライドさせ、E X側カム部にあるデコンプピンが上下するかを点検する。
シャフトをスライドさせてもピンが上下しない、シャフトが引っかかってスライドしない場合、カムシャフトを交換する。

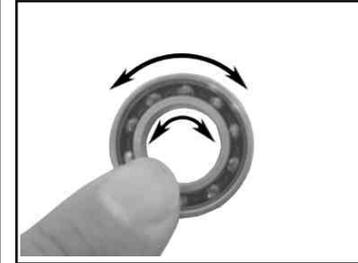


ベアリングの点検

・シリンダーヘッドからC型リングを取り外し、ボールベアリングを取り外す。

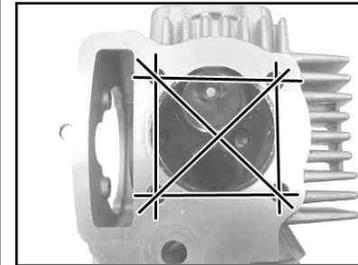


・ベアリングのレースを指で回し、滑らかに回らない、レースにガタがある場合交換する。



シリンダーヘッド点検

・スパークプラグ穴、バルブ穴付近の亀裂を確認する。
シリンダーヘッドの歪をストレートエッジとシクネスゲージで点検する。

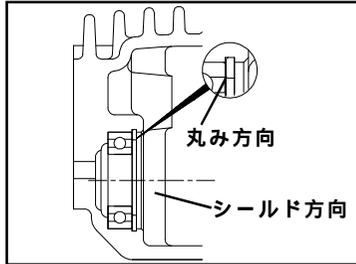


使用限度：0.05mm以上修正又は交換

インスペクション/マニュアル

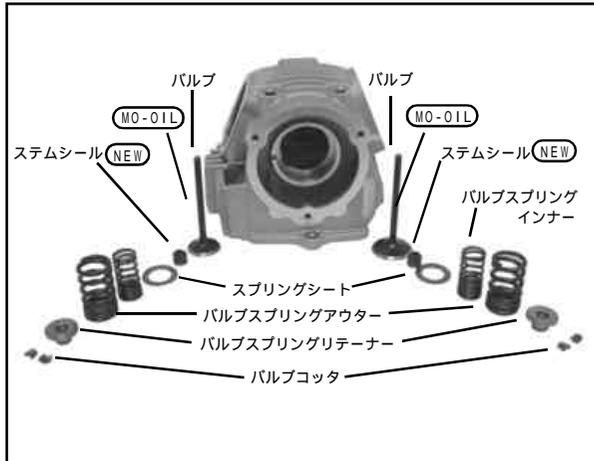
ベアリングの取り付け

- ・シリンダーヘッドにボールベアリングのシールドの有る方をカムシャフト側に向け取り付ける。
- ・C型リングの丸みの有る方をベアリング側に向け取り付ける。



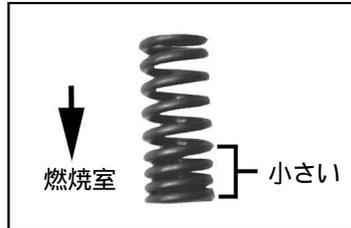
バルブの組立

- ・バルブスプリングシート、新品のバルブステムシールを取り付ける。
- ・バルブステム摺動面にモリブデン溶液を塗布し、ステムシールが損傷しない様ゆっくり回しながらバルブをバルブガイドに差し込む。



- ・バルブスプリングのピッチの小さい方を燃焼室側に向けて、バルブスプリングを取り付ける。

⚠ 注意：必ずピッチの小さい方を燃焼室側に向ける事。



- ・バルブスプリングコンプレッサーを使用してバルブスプリングを圧縮し、バルブコッタに少量のグリスを塗布しバルブコッタを取り付ける。

⚠ 注意：必要以上バルブスプリングを圧縮しない事。



- ・バルブステム先端を軽く2～3回たたき、バルブとコッタのなじみを良くする。

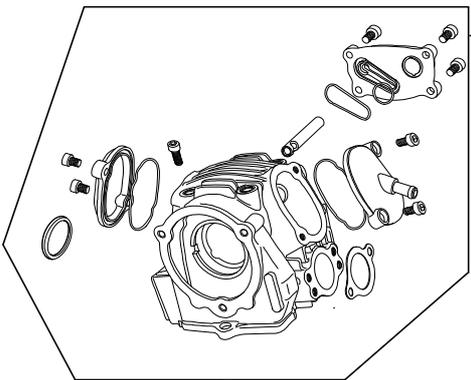
⚠ 注意：バルブを損傷しない様、注意する事。



Super head+B ボアアップ参照表 (88cc、106cc)

Reference data on bore-up kit (88cc,106cc)

01 03 8010
01 03 8011
01 03 8006
01 03 8012

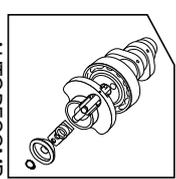


S-12 camshaft	01-08-0012
S-15 camshaft	01-08-0015
S-20 camshaft	01-08-0020
S-25 camshaft	01-08-0025
S-30 camshaft	01-08-0030
S-35 camshaft	01-08-0035



カムを選択

Select a cam

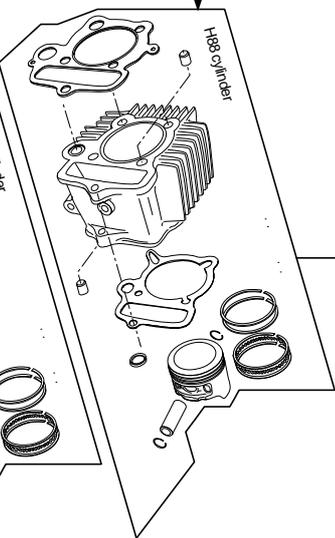


S-12D camshaft	01-08-0101
S-15D camshaft	01-08-0102
S-20D camshaft	01-08-0103
S-25D camshaft	01-08-0104
S-30D camshaft	01-08-0105
S-35D camshaft	01-08-0106

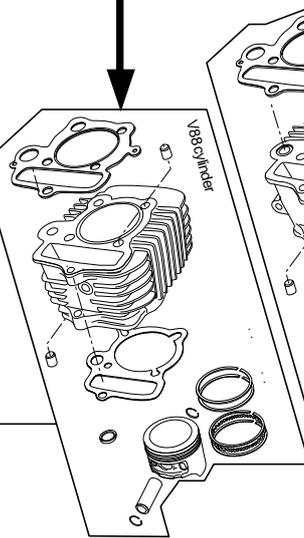
88cc

106cc

V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder

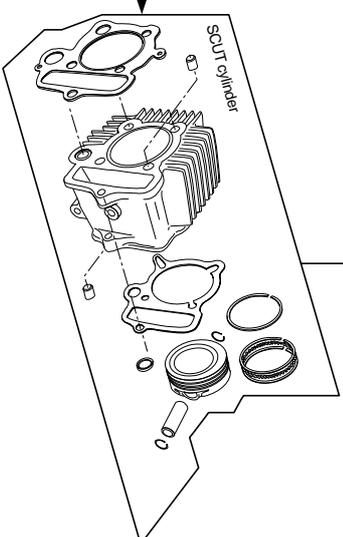


01 04 8088H 52鋼鉄スリーブシリンダー 52mm cast iron sleeve cylinder



01 04 8088V 52鋼鉄スリーブシリンダー 52mm cast iron sleeve cylinder

01 04 8002 57mm SCUT シリンダー 57mm SCUT plated cylinder



01 03 8010・01 03 8011・01 03 8006・01 03 8012 シリンダーヘッドキットのみで購入された
場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

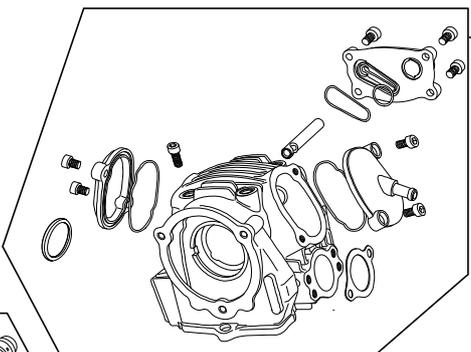
Super head+B

ボア & ストローク参照表 (100cc)

Reference data on bore- & stroke kit (100cc)

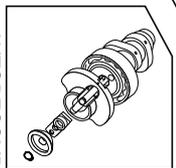
01 03 8010
01 03 8011
01 03 8006
01 03 8012

S-12 camshaft	01-08-0012
S-15 camshaft	01-08-0015
S-20 camshaft	01-08-0020
S-25 camshaft	01-08-0025
S-30 camshaft	01-08-0030
S-35 camshaft	01-08-0035

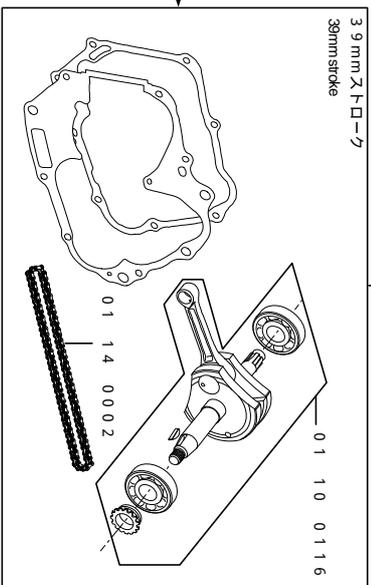
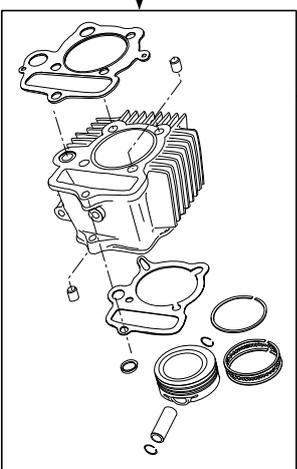


01 04 0122 スクェアシャフト SCUT
SCUT plated cylinder

カムを選択
Select a cam



S-12D camshaft	01-08-0101
S-15D camshaft	01-08-0102
S-20D camshaft	01-08-0103
S-25D camshaft	01-08-0104
S-30D camshaft	01-08-0105
S-35D camshaft	01-08-0106



01 10 0115

39mm ストローク
39mm stroke

01 03 8010・01 03 8011・01 03 8006・01 03 8012 シリンダーヘッドキットのみで購入された
場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

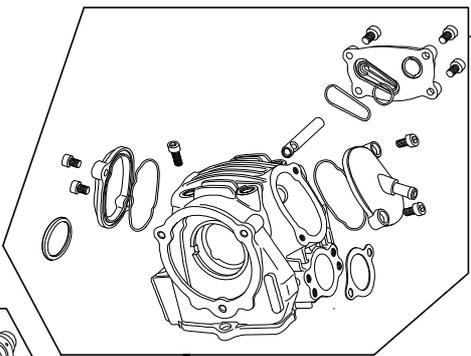
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

Super head+B ボア&ストローキツ参照表 (106cc)

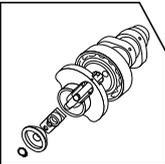
Reference data on bore- & stroke-up kit (106cc)

01 03 8010
01 03 8011
01 03 8006
01 03 8012

S-12 camshaft	01-08-0012
S-15 camshaft	01-08-0015
S-20 camshaft	01-08-0020
S-25 camshaft	01-08-0025
S-30 camshaft	01-08-0030
S-35 camshaft	01-08-0035

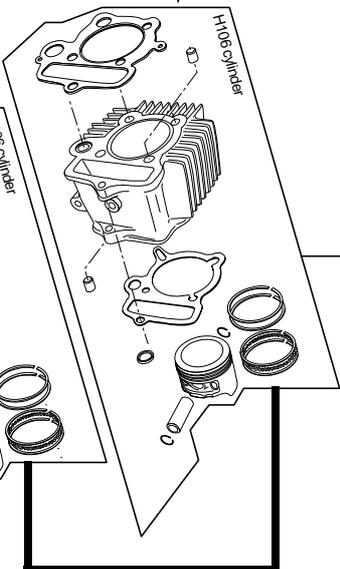


カムを選択
Select a cam



S-12D camshaft	01-08-0101
S-15D camshaft	01-08-0102
S-20D camshaft	01-08-0103
S-25D camshaft	01-08-0104
S-30D camshaft	01-08-0105
S-35D camshaft	01-08-0106

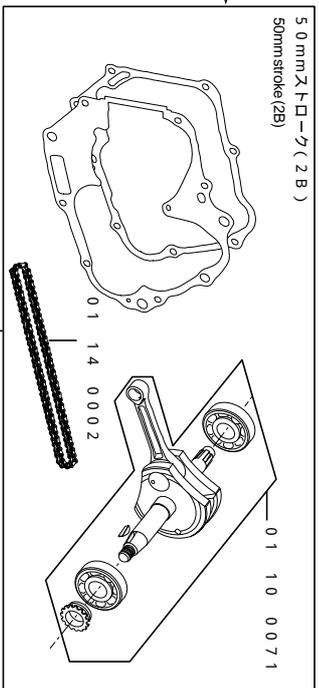
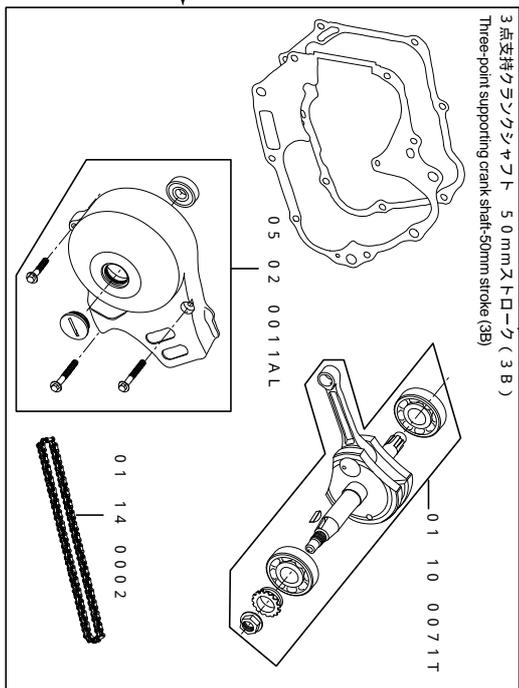
V又はHシリンダー選択
Select a V or H cylinder



01 04 8106H 鍛鉄スリーブシリンダー Cast iron sleeve cylinder

01 04 8106V	鍛鉄スリーブシリンダー	Cast iron sleeve cylinder
01 04 8106VA	マッキナリシリンダー	Plated cylinder

2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank



クランクケース加工必要 Require crankcase modification

01 10 8432

01 03 8010・01 03 8011・01 03 8006・01 03 8012 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

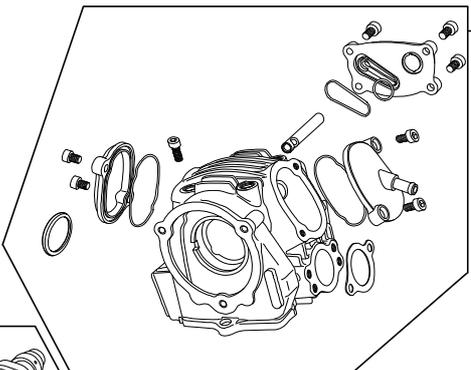
If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

Super head+R ホア&ストロークアップキット参照表 (124cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (124cc)

- 01 03 8010
- 01 03 8011
- 01 03 8006
- 01 03 8012

S-12 camshaft	01-08-0012
S-16 camshaft	01-08-0015
S-20 camshaft	01-08-0020
S-25 camshaft	01-08-0025
S-30 camshaft	01-08-0030
S-35 camshaft	01-08-0035

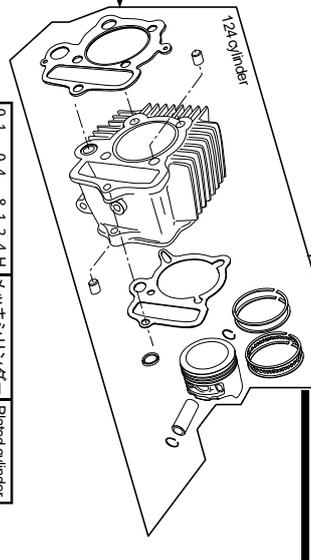


カムを選択
Select a cam

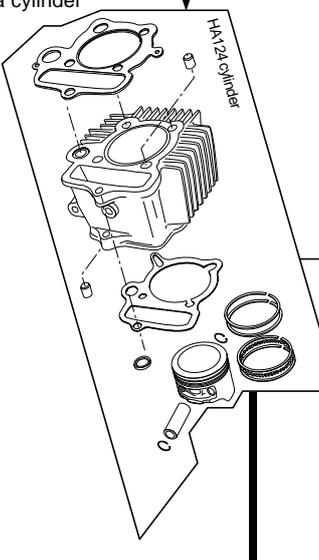
AUTODECOMP

S-12D camshaft	01-08-0101
S-15D camshaft	01-08-0102
S-20D camshaft	01-08-0103
S-25D camshaft	01-08-0104
S-30D camshaft	01-08-0105
S-35D camshaft	01-08-0106

01 04 8013	鍛造ピストン Forged piston
	メッキシリンダー Plated cylinder

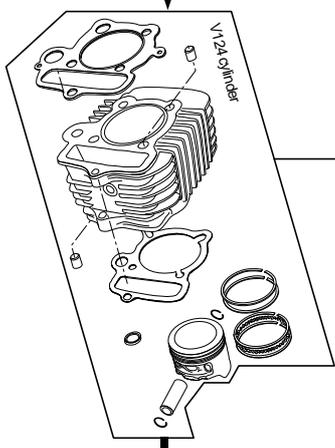


01 04 8124H	メッキシリンダー Plated cylinder
-------------	-----------------------------

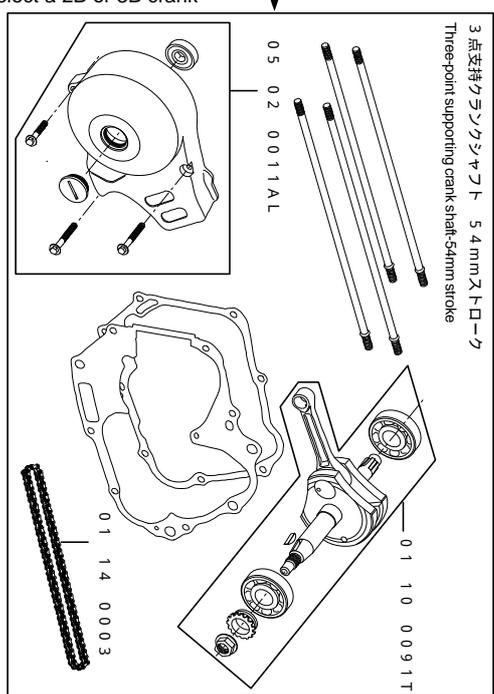


01 04 8124V	鍛鉄スリーブシリンダー Cast iron sleeve cylinder
-------------	--

シリンダー選択
Select a cylinder



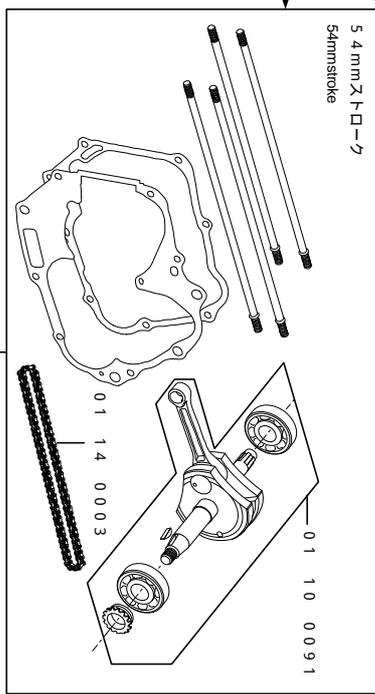
01 10 8042T



3点支持クランクシャフト 54mmストローク
Three-point supporting crank shaft-54mm stroke

05 02 0011AL

2B又は3Bクランク選択
Select a 2B or 3B crank



54mmストローク
54mm stroke

01 10 0091T

01 10 8042

01 03 8010・01 03 8011・01 03 8006・01 03 8012シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

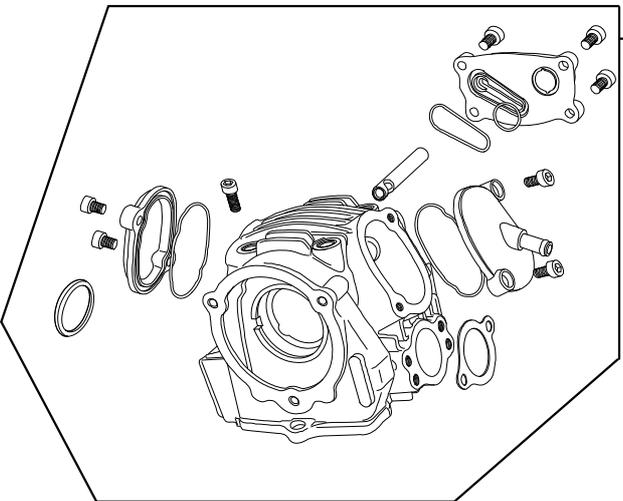
Super head+B

CD90エンジン用 ボアアップキット参照表 Reference data on bore-up kit For a CD90 engine

01 04 0106H	54メッキシリンダー	54 Plated cylinder	クランクケース加工必要	Require crankcase modification
-------------	------------	--------------------	-------------	--------------------------------

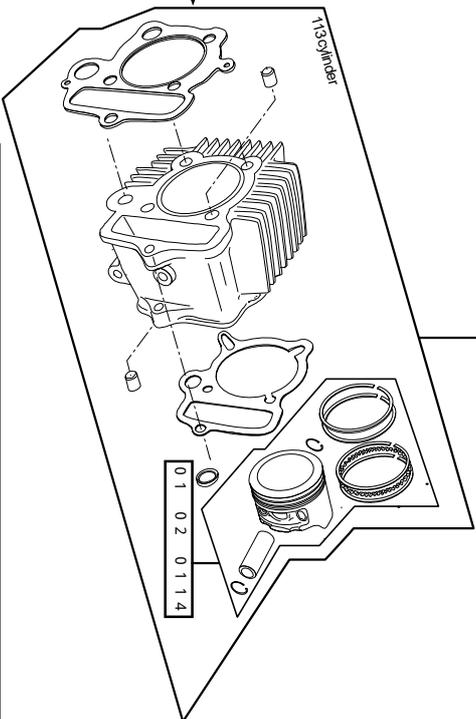
01 03 8010
01 03 8011
01 03 8006
01 03 8012

S-12 camshaft	01-08-0012
S-15 camshaft	01-08-0015
S-20 camshaft	01-08-0020
S-25 camshaft	01-08-0025
S-30 camshaft	01-08-0030
S-35 camshaft	01-08-0035



113cc

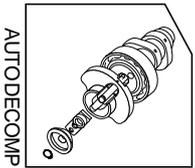
01 04 0125 52鋼鉄スリーブシリンダー 52mm cast iron sleeve cylinder



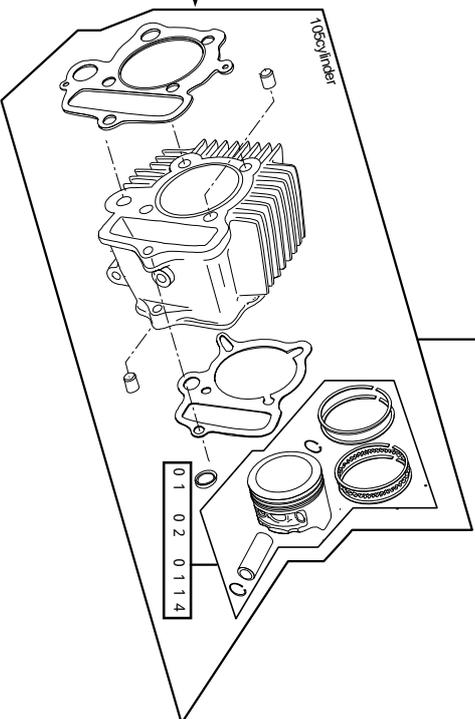
Select a cam

カムを選択

105cc



シリンダー選択
Select a cylinder



S-12D camshaft	01-08-0101
S-15D camshaft	01-08-0102
S-20D camshaft	01-08-0103
S-25D camshaft	01-08-0104
S-30D camshaft	01-08-0105
S-35D camshaft	01-08-0106

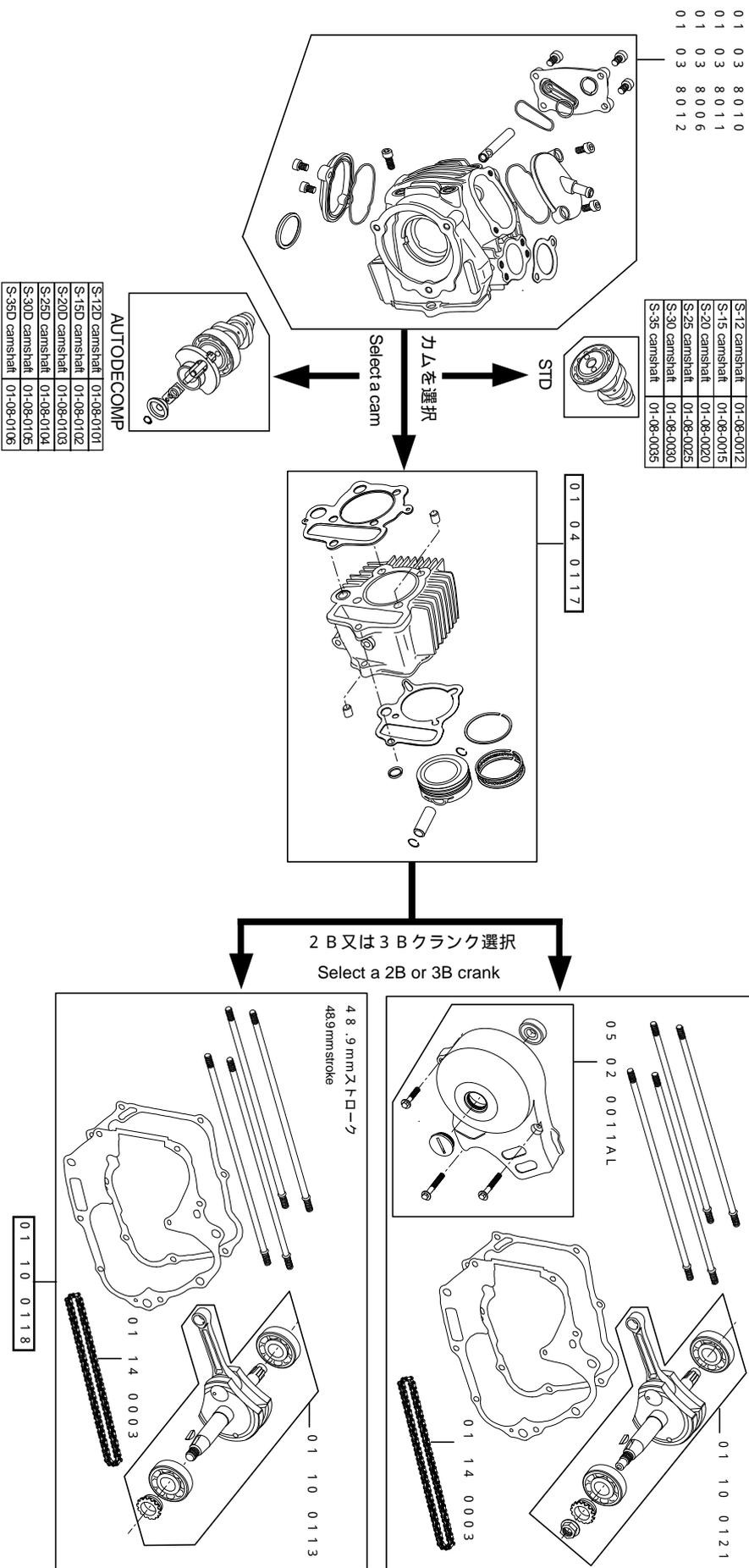
01 03 8010・01 03 8011・01 03 8006・01 03 8012シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

Super head+B

ボア & ストロークアップキット参照表 (125cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (125cc)



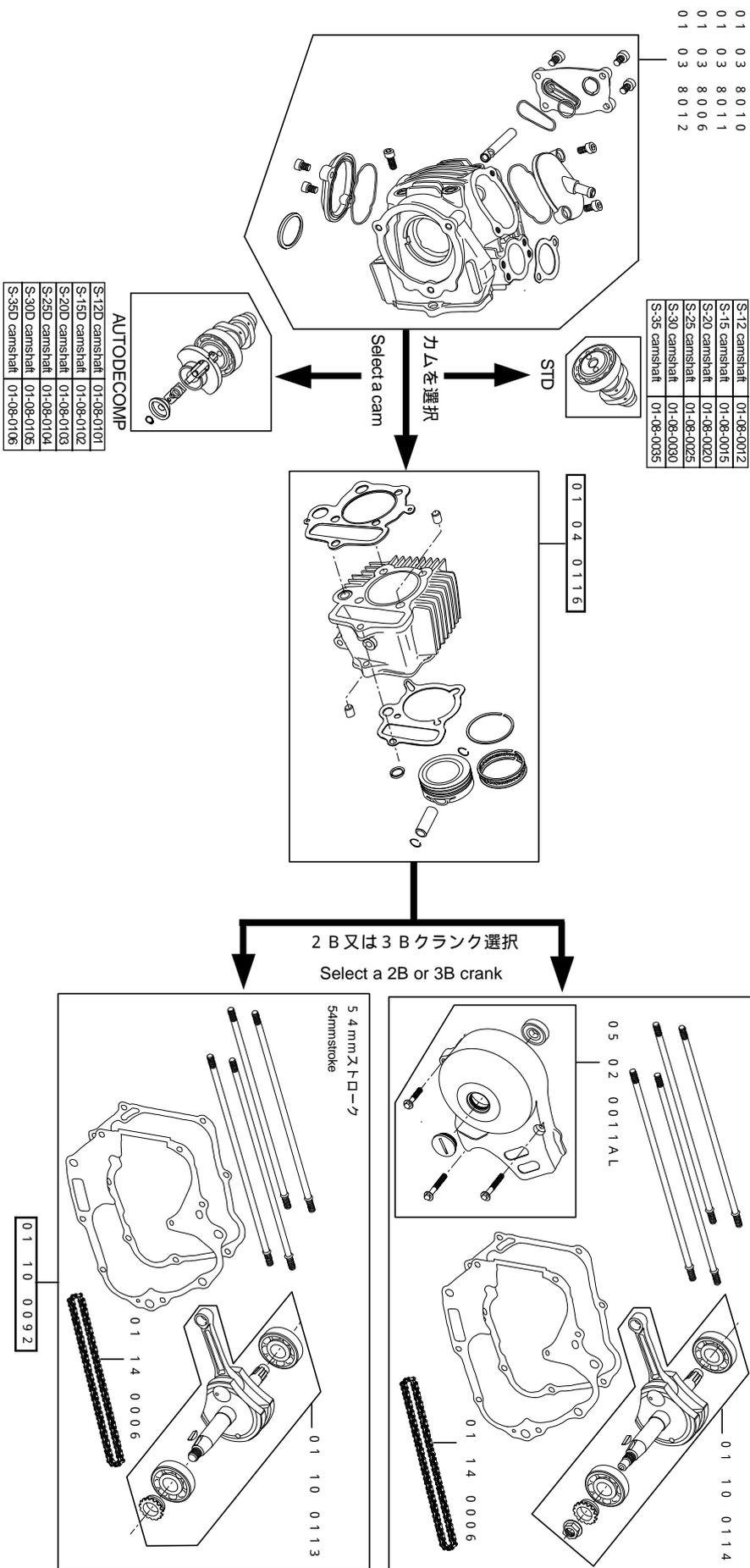
01 03 8010・01 03 8011・01 03 8006・01 03 8012 シリンダーヘッドキットのみで購入された
場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)

Super head+B

ボア&ストローキツアップキット参照表 (138cc)

Reference data on bore- & stroke-up kit (138cc)



01 03 8 0 1 0 ・ 01 03 8 0 1 1 ・ 01 03 8 0 0 6 ・ 01 03 8 0 1 2 シリンダーヘッドキットのみで購入された場合、この参照表にて専用パーツを検討して下さい。(CD90除く)

If you have purchased a cylinder head kit only (Item No. 01-03-8010・01-03-8011・01-03-8006・01-03-8012), please study to install these special parts referring to this reference data. (except CD90)